

NPO 法人 リネーブル・若者セーフティネット

ニート・ひきこもりなどの若者自立支援

■活動内容

居場所 スポーツ、料理、勉強、ゲームなど（活動日／火・木）

若者 Lab パソコン勉強会、3D CAD など（活動日／水）

■利用料金

入会金 ￥2,000（変更の可能性あり）

年会費 ￥2,000（変更の可能性あり）

施設利用料 ￥2,000/ 半期

居場所 ￥1,000/ 日（火・木）

若者 Lab ￥1,000 日（プログラムにより曜日の変更あり）

■代表者

代表理事：荒川 陽子

副代表理事：堀 直予

ホームページ→



げんきのかけら 公式キャラクターのご紹介

ラッコとイルカをモチーフにしたキャラクター。
リネーブル通うメンバーが描いてくれました！
しかし…まだ名前がありません。
誰かこの子に名前をつけてくれませんか！？
リネーブル HP で募集をしています。
是非ご応募ください。



<https://linable.or.jp/naming>



編集後記



ファシリテーター



発注



原稿



レイアウト



座談会参加



皆さんお疲れ様でした。今回は特別号という事で今までと違う形になりましたね。



今までは取材先にとってインタビューさせていただくという形だったけど、今回はリネーブル自身の紹介という事で、座談会という形になり新鮮でした。



座談会楽しかったです！一言も喋らなかったけど…。



上手に話を振れなくてごめんなさい…。今までとは違ったげんきのかけらになりそうですね。今回初めて参加したメンバーはどうでしたか？



初めてなので全体像がよく分からない状態だったけど、今までのげんきのかけらを見て、大体こんな感じなのかなと予想しながらやりました。楽しかったです。



自分は特に担当は無かったけど、それぞれが担当を持ってやっているのがすごいなと思いました。



今回担当を今までとガラッと変えて初めての役割になったメンバーもいますが、それに関してはどうでしたか？



前回教えてもらったので、なんとかなりそうです！



ありがとうございます。完成まであと少しとなりましたが、頑張っていきましょう！

PC 勉強会開催中！

リネーブルの若者が PowerPoint や Word 等のパソコン技術を教えます。少人数での勉強会で気軽に質問できる環境になっていますので、気になる方は是非お問合せください！※おおよ 18 ～ 35 歳程度の方対象

お問合せ先

リネーブルまで（右記連絡先）



リネーブルのブログ

リネーブルに通う若者が月替りで、日々の活動やについて投稿をしています。気になった方は是非ご覧ください。

<http://blog.livedoor.jp/linable/>



げんきのかけら ■ 気が向いたとき発行（500 部）、無料配布

■ 発行元：NPO 法人リネーブル・若者セーフティネット
〒446-0071 安城市今池町 3 丁目 5 番地 2
TEL：090-2349-7663 E-MAIL：linable0728@katch.ne.jp
<https://linable.or.jp>



若者が元気と生彩を発信！ 人と繋がる、社会と繋がる為のキッカケ情報誌

げんきのかけら

特別号
2020.2

げんきのかけら特別号！

今回は本誌の発行元、NPO 法人リネーブル・若者セーフティネットについてお届けします。

リネーブルに通うメンバー 10 人で座談会を行い、活動について語り合いました。その内容をまとめたものとなっています。



そもそもリネーブルってなに？

Lien……仏語で「絆」。

enable……英語で「可能にする」。

聞きなれない響きの「リネーブル」とは絆が可能にするという意味の造語。社会に出るのに少しつまづいている若者が「社会経験を積みながら、仕事体験のできる居場所」。ひとところに集い来歴も行き着く先も様々な

仲間と共にそれぞれの道を模索する。それがリネーブルです。

居場所について

居場所の活動は主に火・木曜日。スポーツや数学・英語などの勉強、料理を作ったりと様々なことをしています。本紙も居場所の活動の一環として発行しています。そして今リネーブルの若者のあいだで流行って

いるのはゲーム。それも人狼ゲームや TRPG（テーブルトークロールプレイングゲームの略）などのアナログゲームです。

一見楽しく、けれど漫然と遊んでいるだけに見えますが、そんなことはないのです。ゲームのルールをしつかり理解し、コミュニケーションをきちんととりながらでないとゲームが進んでいきませんし、相手の意図を汲み、それに見合った行動をしなければ勝てません。社会にでるための勉強として実は良いツールなのではないでしょうか。

自分の言いたいことを誰かに伝える、ということはよくしています。本紙発行のための打ち合わせ、ゲームのインストラクションの勉強会、パワーポイントで自分の好きなこと

（次のページに続く→）



最近リネーブルで大流行のボードゲーム



本と音楽の日で紹介された本たち

「げんきのかけらとは」

若者の今によりそう居場所や若者の成長を応援する企業を紹介するフリーペーパーです。不定期に編集会議を開き、社会勉強や色々な人との関わりの機会にしたり、一人ひとりが

できることを増やしていこうと思います。編集局では、文章を書く人、写真を撮る人、取材に行く人、話を聞く人、しゃべる人などフリーペーパーと一緒に作る仲間を募集しています。お問い合わせお待ちしております。



公式マスコットキャラクター
名前を現在募集中です。

についてプレゼンテーションを作成し、発表したこともありました。

その中で定期的に行っているのが「本と音楽の日」。本と音楽となっ
てはいますが、ジャンルはこだわらず自分の好きな作品を持ち寄り、それを紹介するというイベントです。紹介された作品に「あ、これ自分も好きだよ」と会話のきっかけになったりもします。

好きな作品は人それぞれ。好きな作品にはその人の人柄が出るといいますから、それを紹介しあうのは楽しいだけでなく、相手の話をきちんと聞くことで「こういう考え方もあるのか」と世界を広げることになるのではないかと思います。

そして何より、TRPG も「本と音

楽の日」も利用者発なのです。提案されたアイデアを、やりたい人を募って日時を決めて行います。お仕着せのプログラムではなく、利用者側からも提案し、実行していく。それもリネーブルの特色です。

若者 Lab

リネーブルには居場所のほかにも「若者 Lab」と言われるプログラムがあります。活動日は主に水曜日。仕事に必要なことを学ぶ場です。Lab は laboratory ――実験室の意ですから、試行錯誤しながら自分にあったものを探していきます。

Lab で取り組んでいること

若者 Lab では様々なことを学んで

いますが、それを学んだから仕事にしなければならない、という訳ではありません。知っているのと知らないのでは雲泥の差がありますから、とりあえず興味があるから学んでみる、自分に合ったものがあればもっと深く掘ってみる。それで現在仕事を請け負っている人もいます。

学ぶきっかけは好奇心や興味がある、でいいそうです。いざ仕事にしなければ、と思って学ぼうと思うと相当気を張ってしましますが、肩肘張らなくていいと思えば気楽に挑戦できるものではないでしょうか。

若者 Lab では現在総じてパソコンの勉強をしています。昨年とはある会社さんにお邪魔して 3D-CAD という製図に必要なソフトウェアの勉強

や、リネーブルの若者が講師に立ってのパソコン勉強会を開催しました。受講生もリネーブルの利用者です。

目的は IT リテラシーの向上。こういうと小難しく感じますが、要は IT に関わることにについて理解し、使えるようにすること。今の時代何をやるにつけてもパソコンの知識があった方が便利です。基礎的な知識から専門性の高いものまで、知っているのと知らないのではやはり違います。できる・できない、深く学ぶ・学ばないは別として、一度それに触れるというのは大事なことです。

居場所から若者 Lab へ

若者 Lab と聞くと大仰に聞こえるかもしれませんが、実際のところ

る居場所の活動と地続きで、意識することなく参加していることの方が多いです。居場所の活動の際に「今度パソコン勉強会するけど興味のあ
る人はいる？」といった具合に自然と若者 Lab の活動に参加するようになっています。

なので利用者の側からすると居場所と若者 Lab の境目はあいまいで、いざ両者の区切りをつけてくれと言われるとかなり迷ってしまいます。その上、若者 Lab に参加するメンバーはみんな居場所に参加している人たちばかりですので全員が顔見知りです。

それが境目をあいまいにするのに拍車をかけていますが、とても参加しやすい仕組みです。名前が違うの

で、階段状にまさしくステップアップするというイメージがありますが、ゆるい坂道をゆっくりのぼっていくというイメージのほうが実態にはあっているかもしれません。そのゆるやかさがリネーブルの最大の特徴なのかもしれません。

(終わり)

動画配信中！

QR コードから、座談会の様子動画が見られます。ぜひご覧ください。



3D-CAD 勉強会の様子

若者 Lab の活動の中で、ワイヤーカットを専門とする会社さんに 3D-CAD 勉強会を開催していただきました。緊張しましたが、実際の仕事の現場を見る事ができ、大いに刺激を受けました。今回は Fusion360 の 3D-CAD を習い、マシニングを使って削ったキーホルダーのお土産までいただきました。



パソコン教室の様子



READYFOR

クラウドファンディングで志金を募集します

教育機関から離れた後、社会から孤立している若者たち、早期離職を繰り返し自分らしい働き方を探している若者たち
仲間がいれば彼らは自分の力で一歩踏み出す事が出来ます。愛知県内の中小企業と連携して、自立への道筋を創りたい。そのための舞台を、一気に4倍、広く・大きくしたい。



今より広い居場所で、学び・集い・仕事のできるスペースをオープンしたい。

寄付目標金額 115 万円 ご協力お願いいたします。

プロジェクト公開：2月18日 最終日：3月31日

READYFOR
READYFOR
リネーブル寄付画面へ

